

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 現代経済	経済思想史	松田 慎一	2 年次	春

授業のキーワード	経済学の歴史、経済学の思想
授業の概要	この授業では、経済学の歴史について講義を行います。これまでに経済学の歴史を作ってきた偉人たちの思想について解説を行います。
期待される学習成果（目標）	ミクロ経済学基礎（ミクロ経済学Ⅰ）とマクロ経済学基礎（マクロ経済学Ⅰ）を履修済みであるか同時履修をすると、経済学の考え方について理解が深まると思われます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	イントロダクション	授業概要の説明と、経済思想史とはどのような学問であるのかについて解説します。	第 9 講	マネタリスト	マネタリストの経済学について説明します。
第 2 講	アダム・スミス（1）	経済学の父と称されるアダム・スミスの思想について説明します。	第 10 講	ゲーム理論（1）	ゲーム理論におけるナッシュ均衡について説明します。
第 3 講	アダム・スミス（2）	経済学の父と称されるアダム・スミスの思想について説明します。	第 11 講	ゲーム理論（2）	囚人のジレンマについて説明します。
第 4 講	リカード／マルサス	リカードとマルサスの経済思想について説明します。	第 12 講	ゲーム理論（3）	ナッシュ均衡と囚人のジレンマの考え方から日常の経済を考えます。
第 5 講	ワルラス／マーシャル	ミクロ経済学理論の礎を築いた 2 人の思想について説明します。	第 13 講	不確実性の経済学	経済学における情報の問題について解説します。
第 6 講	マルクス	マルクスの代表作である『資本論』について解説します。	第 14 講	行動経済学	心理学と経済学の関係について解説します。
第 7 講	ケインズ（1）	マクロ経済学理論の礎を築いたケインズの思想について説明します。	第 15 講	まとめ	この授業で解説した内容の総括を行います。
第 8 講	ケインズ（2）	マクロ経済学理論の礎を築いたケインズの思想について説明します。	定期試験		授業内容に基づいた記述式の筆記試験を行う予定です。
評価方法		授業貢献度と課題を 40%、期末試験を 60%として総合点数により評価します。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
			ナイアル・キシテイニ―他著『経済学大図鑑』三省堂 井上義朗『コア・テキスト経済学史』新世社 武藤滋夫『ゲーム理論入門』日経文庫		